



渡内の「子ども会」の現状を共有

- 第4回懇談会は、前回に引き続き子どもを取り巻く地域の状況を知るために、コミュニティの関係者と現役の子ども会役員の計10名が参加しました。
- 子ども会の現状を共有し、地域ぐるみで子どもを育む活動を支える方法を考えました。

日時：10月30日（月）

午後7時～午後8時30分

場所：しあわせ村 小会議室

参加者共通の想い：子どもたちが楽しく過ごせる渡内にしたい！



渡内の子ども会の現状と今後のあり方についてそれぞれの想いを共有！

【子ども会の現状】

- 渡内には、3つの単位子ども会と子ども会連合があり、会員数が多い子ども会もあれば、会員数が少なく、役員のなり手が不足している子ども会もあるという現状が共有されました。
- 会員数を増やすために、新一年生を対象に学校でのチラシ配布や、地域の集まりでの広報、集会所の広場等で遊んでいる子どもに声かけをするなど、様々な工夫をしていることがわかりました。



【子ども会の今後のあり方】

- 会員が少なくなったため、休会を検討している子ども会があるという情報も共有されました。存続や休会など今後のあり方について引き続き検討が行われるとのことです。

地域ぐるみで子どもを育む活動を支える方法を検討！

- 子ども会に入ることができない（入っていない）子どもが行事に参加できる仕組みづくりとして、コミュニティの関係者から出されたアイデア

- ◎子ども会としての方向性が決まれば、コミュニティとしても課題解決に向け、取り組めることがあるのではないか
- ◎コミュニティが主体となり事業展開することで、渡内小学校の児童全員が誰でも参加することができるのではないか
- ◎コミュニティの組織に「子ども部会」をつくることで、地域として子どもを育む活動の充実を図ることができるのではないか

コミュニティと子ども会関係者が積極的に連携・調整することの大切さを確認

＊懇談会を重ねる中で、子ども会役員（若い世代）にコミュニティの現状（組織体制や課題など）を知っていただく機会にもなりました。

【次回】第5回懇談会開催予定

開催日時：12月18日（月）19時～20時30分（会場：しあわせ村）

連絡先：東海市市民協働課 電話：052-603-2211
0562-33-1111（内線152、154）

Email：
chiiki@city.tokai.lg.jp